

## 平成27年度第3回日進市特別職報酬等審議会議事録

日 時	平成28年1月14日(木) 午前10時00分から午前11時5分まで
場 所	市役所 本庁舎4階 第1会議室
出席者	委員：續伯彦委員、山本恵委員、市川豊委員、水嶋義弘委員、岩月ミサヲ委員、 鈴木絹子委員、上田信子委員、水藤雅詳委員 事務局：企画部長 小林正信、人事課長 牧野かおる、同補佐 山田和典、同主査 鈴木亜宙
欠席者	武山尚生委員、鈴木卓也委員
傍聴の有無	有(1名)
開会	
傍聴承認	会長から委員に傍聴の可否を諮り承認した。
会長挨拶	会長挨拶。
議題：特別職報酬等の額について	
事務局	資料の説明を行う。
会 長	答申案の内容について、委員の方々のご意見を伺いたと思います。
委 員	よく検討してくださっているので、特に意見はございません。
委 員	審議内容が良く説明されていると思うので、特に意見はありません。
委 員	<p>改定することについては皆さんの総意であるので、答申内容については特に意見はありません。</p> <p>しかし、審議内容で、財政状況に関する記述及び人口推計に関する記述は事実なので良いのですが、当初案で「他市と比べて健全な市政運営が図られており」という部分について、何をもちょうこの表現なのか、これだけの比較だけで健全な市政運営が図られていると言っているのがどうかと思いましたが、修正案で「他市と比べても」という表現に修正されて多少トーンが下がったかなと思います。しかし、それをもちょう給料の改正を「実施すべきである」と言うのはどうなのかという気がいたします。</p> <p>また、改定においての適正水準として人口規模を重視したということですが、なぜ人口規模を重視したかということの説明があるとさらに良いのかなという感想です。</p>
委 員	<p>妥当な線に収まったのではないかと思います。ただ、同規模市平均と同水準ということにしましたので、来年も同じ議論になるのではないかと思います。他市の報酬等も上がると思います。</p> <p>私個人的には財政状況が良いので、市長はもっと上げて良いとは思っています。胸を張ってもらっていただければ良いと思います。</p>
会 長	委員のご意見は承っておきます。
委 員	少し訂正が入りましたので良かったかなと思います。改定する、施行するという部分

	<p>については、これで確定ではなく答申して決めてもらうものですから、的確な表現にしてもらったのかなと思います。その時々状況判断としてこの審議会が毎年開催されているものと思います。</p> <p>しかし、新聞報道であったように、法人税を国が預かり、地域格差の無い様にしていくとのことでした。日進市は大企業ではなく中小企業が多いのですが、そのようなことも考慮に入れながら、今後も検討すべき課題が残っているのかなと思います。</p> <p>我々、商工事業者にとってはまだまだ厳しい状況の中で実感が伴わないところもありますが、事業を通じながら地元で税金を納められるようにしていきたいと思います。</p> <p>いずれにしても市に余裕が無いと皆さんに幸せを与えられませんので、暖かい心を持って、市長の働きを審議会では認めていますよということを理解していただいて、答申内容を検討いただければと思います。</p>
委員	<p>前回欠席しましたが、議事録を読ませていただき非常に細かく議論されたなと感じております。私も企業におりましたので、他の委員も言われたように給料は胸張ってもらってほしい、そして職員を引っ張り上げてほしい。職員の意欲を盛り上げていくという活動が大事ではないかと思います。</p> <p>私は役員をやっていますが、儲かったときはもっと給料をもらったらどうかという話をいただくこともあります。しかし我々の組織は年俸で働いておりますので、儲かっても儲からなくても、ボーナスが変動しないということもあり、業績が給料に追従しないのでなかなか職員のやる気が出てこないという現実をもっております。</p> <p>この答申案についてはこれで良いと思いますが、もっと胸を張って給料をもらえば良いと思います。逆に、市長のほうからこの位、給料が欲しいのだけれどというような提案があっても良いのではと思います。</p>
委員	<p>市が上げないことには民間も上がらないので、民間給料を上げるためにも市長の給料は上げるべきだと思います。</p>
委員	<p>答申案については十分審議しましたのでこれで良いと思います。審議内容については詳しくおまとめいただいておりますが、人口をベースとしてというのが前提となってしまうのでどうかと思うところもありますが、人口によってそれに対するコストや仕事も増えると思います。答申案についてはこのとおりで良いと思います。</p> <p>改定と改正という言葉が混在しているので統一したほうが良いのではと思います。</p> <p>また審議内容の特別職の給料のところにも「他市」という言葉が出てくるのでこれも前述部分と表現を揃えてはどうかと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございました。いろいろここに込められなかったご感想等もいただきましたが、基本的には、改定額及び改定の時期についてはこれで妥当ではないかということです。審議経過は事実を述べているのみです。審議内容については表現の論理性、改正と改定の文言の統一等いくつか細かな点が出てきました。</p> <p>審議内容の中の報酬等の記述部分の結論として、改定を「実施すべきである」という</p>

	<p>表現について、少し飛躍があるのではないかというご意見をいただきました。いろいろ表現はあると思いますが、審議会としては、改定することで良いのではないかと、妥当ではないかという表現のほうが現実的かと思います。よろしければ「改定実施が妥当である」という文言にさせていただければ収まりが良いと思います。またここで「改定」を使うならば、その後に出てくる「改正」も「改定」と書いたほうが良いと思います。</p> <p>審議内容の特別職の給料の部分に「他市」という文言が出てきますが、この他市は、前述の部分を順に読んでいくと、前文の同規模他市であるということが蓋然的に理解できると思います。逆に、厳密に書くと文章が大変長くなってしまいます。ここでの他市は、前述部分で比較対象とした同規模人口の県内他市であると理解できるということで整理したいと思います。</p> <p>行政文章に詳しい事務局からは補足等ございますか。</p>
事務局	<p>審議内容の部分で句読点が文頭に来ている箇所がありますので、これは消したいと思います。また、「議員報酬については」について他の表現と合わせるために「議員報酬の額については」に改めたいと思います。また、先ほどご意見があったように「改正」という部分はすべて「改定」に統一したいと思います。</p>
会長	<p>長い議論の末、このようにまとめていただきましたが、今ご指摘のあったように、より審議内容を正確に反映する、我々の権限、責任をより正確に反映させて答申差し上げたいということです。</p>
事務局	<p>審議内容の「すべきである」というところを「実施が妥当である」とするということでしょうか。</p>
会長	<p>「べきである」と皆さんが主張したということではなくて、改定で納得したというレベルです。「べきである」とするとこの審議会としては強く言い過ぎているという審議内容になると思います。「すべきと考える」ですとか「改定が妥当である」という意見に幅があったことを匂わせる表現のほうが、審議内容として適切ではないかと思えます。いろいろなご意見を承った上で、審議会としてはここで落ち着いたということを表示するには、少しきつい言い方は控えたほうが良いのではと思います。審議の経過を示していますので、合意が得られたというような集約の結果であるということが読み取れる文言が適切であると思います。その意を含めてご修正いただければと思います。</p>
事務局	<p>審議内容を踏まえて答申案の修正をいたします。作業のため10時40分まで休憩をいただきます。（休憩）</p>
事務局	<p>再開。修正部分の説明を行った。</p>
会長	<p>先ほどの委員からのご指摘を受けて文言を修正していただきましたが、各委員からさらにご指摘の点等がございますか。</p> <p>（意見・指摘無し）</p> <p>よろしければこれを答申案としたいと思います。ありがとうございました。</p>
事務局	<p>答申案の清書をし、原本を作成いたします。また、市長が答申をいただく準備をいた</p>

	しますので、再度5分程度休憩とさせていただきます。(休憩)
事務局	市長入室し再開。 会長より市長へ答申書をお渡しいただきたいと思います。よろしくお願いします。
会 長	会長が答申書を読み上げたうえ、市長へ手交。
市長挨拶	市長挨拶。
事務局	市長退席。 委員の皆様には、お忙しい中、全3回に渡る審議に貴重な時間を割いてご審議いただきましたことを感謝申し上げます。ありがとうございました。
閉会	